

<https://www.hokke.co.jp>

自分開花、そして未来開花。

Guide for joining our company



Only One “OMOTENASHI”

オンリーワンの「おもてなし」

一人ひとりのお客様に心をつくすこと。

「ありがとうございます」という感謝の気持ちを添えてあらゆるサービスを提供すること。

そんな「ホスピタリティ精神」にあふれた接客こそが、当ホテルの目指すべき「おもてなし」です。

現在、ホテル法華クラブグループは日本全国に19店舗を展開しています。

これからもオンリーワンの「おもてなし」を提供し続けるために、

皆様のような若い力を必要としています。



全国主要都市に展開する
「法華ブランド」



TOP MESSAGE

心をつくして90余年。 これからもお客さまと共に。

私たち一人ひとりが「心をつくすホテル」を実現する為、
ぜひ一緒に学び、考え、共に成長していきましょう。



法華クラブは、大正9年(1920年)に京都へお寺参りで訪れる方々が、快適にお過ごしいただける旅館として出発しました。その後、東京や大阪にも旅館を増やし、昭和30年代後半には時代の要求に合ったビジネスホテルに業態転換。いまや一般的となった“ビジネスホテル”という言葉は、当時のキャッチコピーである“ビジネスマンのホテル・法華クラブ”から生まれたものです。2012年からはハイグレードタイプのアルモントホテルを展開しています。

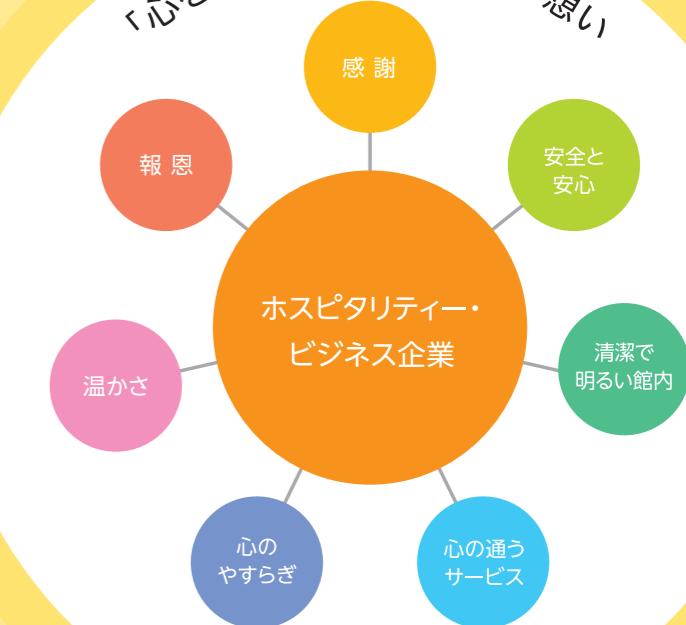
時代の変遷を経ても屋号である「法華クラブ」を継続しているのは、創業理念である「報恩感謝」の気持ちを大切にしたいからに他なりません。お客様はもちろん、先輩たちや社員、会社を取り巻く多くの方々の助けがあって今があります。当たり前でありながら、忘がちなことを大切にしたいと考えてやってきたのが法華クラブの経営です。



いま、日本は空前のインバウンドブームを迎えています。政府は2030年までに年間6000万人の訪日外国人旅行者の誘致を目指しており、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて全国各地で宿泊施設が林立しています。ただ、法華クラブはそのバブルに乗ることなく、それぞれの地域に合わせた個性的なホテルづくりを目指しています。人財育成のスピードに合わせた確実な出店が、経営ビジョンである「お客様に安全・安心を提供すること」につながると考えているからです。グローバル時代を迎え、さまざまなお客様が共に楽しんでいただけるホテルづくりが私たちの使命です。

みなさんとは、日本が目指す観光立国を共に実現していくたいと考えています。仕事のスキルのみならず、人間的にも成長できる学びの場が法華クラブです。いまこそ、独創的なホスピタリティ、価値を創造し続けるみなさんのご応募をお待ちしています。

「心をつくす」…創業からの想い



ホテル法華クラブグループは、「ホスピタリティ・ビジネス企業」を目指しています。この経営理念を実現するために、私たちはどなたに接しても、丁寧で明るく、優しく、きびきびとした行動を心がけ、体現しています。「ほのぼのとした温かさ」「安全と安心」「心の安らぎ」「心の通うサービス」を感じていただくために、スタッフが協力・努力し、心をつくす。つまりは、スタッフ一人ひとりの「おもてなしの心」が、ホテル法華クラブグループを動かす原動力になっているのです。



HOKKE CLUB
KYOTO STAFF

INTERVIEW

01

ホテル法華クラブ京都
宿泊部門

芝 友樹

TOMOKI SHIBA

広島県出身、2015年入社。京都店に配属され、現在は同店でCSリーダーを務める。趣味はフットサル、京都散策。全国各地で働く同期社員に京都を案内することが仕事の原動力になっている。

Hotel Hokke Club Kyoto

▶ 私自身を見てくれた会社

大学時代はスポーツ経営学を専攻し、アルバイトで少年サッカーチームの指導もしていたので、当時はスポーツ関連企業への就職を目指していました。一方でどうしても諦められなかったのがホテル業界で働くこと。旅行が大好き、また人のお世話をすることも好きだったので、スポーツ関連企業と並行して就職活動をしていたところ、そんな葛藤も真撃に聞いて受け止めてくれたのが法華クラブの面接です。自分を会社の駒でなく、仕事への思いを含めて一人の人間としてみてくれる。そんな会社に出会えて良かったと思ったのが入社の決め手でした。



入社後に東京、仙台での研修を経て配属されたのは、歴史情緒があふれた日本屈指の観光地にあるホテル法華クラブ京都です。任されたのはナイト勤務。昼夜逆転の生活に当初は体力的に辛いこともありました。夜勤明けの時間を有効活用した京都散策が趣味になりました。清水寺、金閣寺のような人気観光地はもちろん、嵐山の愛宕念仏寺といったお客様から伺ったコアな場所に行くのも日々の接客につながっています。

▶ 観光地・京都でのやりがい

京都店で働く毎日はとても充実しています。最初は緊張の連続でしたが、転機となったのが入社1年目に接客した欧米からお越しのご夫婦です。日本は初めてで、2日間の京都観光プランを作成してほしいと言われました。自分はまだ知識も少なく英語も満足ではない。でも、日本での滞在を最高の思い出にしていただきたいと、高齢のご夫婦の行程に配慮しながら、片言の英語、資料を駆使してご案内しました。観光を終えたご夫婦は私にお礼を言うためにわざわざホテルに立ち寄ってくださいました。



1DAY SCHEDULE

ナイト勤務(1日目)

17:30 出勤、チェックイン対応

- ・交通、飲食、観光などの案内
- ・予約の受注や確認
- 電話応対



20:00 1時間休憩

21:00 チェックイン対応

ナイト勤務(2日目)

0:00 ナイト勤務

- ・領収書作成・売上確認
- ・清掃指示書作成、備品チェック
- ・館内巡回



4:00 2時間休憩

- ・仮眠室で休憩

6:00 チェックアウト対応

10:00 納金チェック

- ・ネット管理・引継ぎ

11:30 退勤



人を大切にするこの会社に出会えてよかったです。



ALMONT HOTEL SENDAI STAFF INTERVIEW **02**

アルモントホテル仙台
宿泊部門

坂内 良江
YOSHIE BANNAI

北海道出身、2017年入社。アルモント仙台に配属され、2ヶ月間のオープン準備期間を経て、17年8月よりフロント業務スタート。遅番前のプライベート時間を利用し、憧れのバイオリンを習い始めた。

Almont Hotel Sendai

私たちはお客様に安全と安心を提供している。

▶初仕事はオープニング準備

私は北海道で生まれ育ったので、子どもの頃から北の大地で観光を楽しんでいるお客様をよくお見かけしていました。「これから日本の観光をホテルマンとして支えたい」。漠然とですが、中学生の頃からそんな思いがあったのは、故郷である北海道という土地柄かもしれません。

そしてホテル業界の情報を調べるうちに知ったのが、法華クラブです。長い歴史があって日本のビジネスホテルの基盤を築いたと知り、興味を持ちました。経営理念に掲げられている“心をつくす”というフレーズも印象に残りました。新天地で働きたいという



思いだったので、全国主要都市で展開している点も魅力的で入社を決めました。

配属先は2017年8月にグランドオープンを迎えたアルモントホテル仙台。初めての社会人生活、初めての一人暮らしに加え、新しいホテルのオープンに向けた準備が初仕事です。仙台に土地勘がないのは大変でしたが、まずは自分にできるところから取り組もうと、接客のマニュアルを中心となって作りました。新入社員だったのでプレッシャーもありましたが、自分から主体的に動くきっかけになり、かけがえのない経験ができたと思っています。オープンして初めてのお客様をお迎えしたときは、スタッフ全員で達成感を感じられました。

▶緊急時でも平常心を

現在は宿泊部門のフロントスタッフとしてチェックイン・アウトから予約受注、客室の点検、朝食会場のサービスも担当しています。また、新規のホテルなので、お客様にはリピーターになっていただくために必ず「ほっくんポイントカード」をお勧めし、会員の獲得にも取り



1DAY SCHEDULE

遅番(1日目)

14:00 出勤、引き継ぎ

15:00 チェックイン対応

- ・交通、飲食、観光などの案内
- ・予約の受注や確認・電話応対
- ・客室の点検、部屋割り



19:00 1時間休憩

20:00 チェックイン対応

23:30 退勤

- ・仮眠室で休憩

早番(2日目)

7:00 出勤

- ・チェックアウト対応
- ・朝食サービス・納金チェック



14:00 チェックイン対応、引継ぎ

14:30 退勤



誰にでも成長できる チャンスがある。

ホテル法華イン 東京日本橋 支配人 高橋 祐樹

Hotel Hokke Club Group

前職はマーケティングリサーチの会社でパソコンと向き合う日々でしたが、人と接する仕事がしたいと転職を決意して、2003年にホテル法華イン東京八丁堀に入社しました。

最初はオープニングスタッフとしてフロントへ配属となり、2010年には新潟長岡に転勤。キャリアアップを経て後輩の指導も担当し、八丁堀から現在のホテル法華イン東京日本橋の支配人として赴任しました。特に思い出深いのは、2014年の営業を継続しながらの全館リニューアル工事の指揮です。工事中の音・匂いなどの問題にも即座に対応しなければならず苦労の連続でしたが、「自分自身の可能性を引き出し、今よりさらに成長したい」という強い意志を持って取り組みました。また、お客様に「安全・安心な空間」と「さわやかな朝」を感じて頂くために、スタッフが一丸となるようまとめあげました。同年4月にはスタッフや工事関係者の尽力もあって無事に工事も終わり、大役を成し遂げたときの達成感は格別で、私も一步成長できたと思える瞬間でした。

ホテル業界はインバウンド市場の拡大をはじめ、外国人に限らず国内のホテル選びも変化してきています。改革の時代を迎え厳しい環境ですが、ホテル法華クラブグループは「人として、ホテルマンとして」創業時から明確な企業理念を持ち、あくまでも人、そして心を大切にする会社です。

そんな当社(法華俱楽部)で、併に楽しく「心をつくすホテル」を実現して行きましょう。



社名の由来と歴史

当社は1920年に京都で創業し、今年で98周年を迎えるました。京都に宿泊される参拝者へ安全・安心な宿を提供したいという思いから始まり、時代を超えてビジネス、観光等多様な目的のお客様がご宿泊されるホテルチェーンに進化して参りました。

時代が変わり、ホテルの姿が変わっても、創業当時のようにお客様に感謝の気持ちをこめてサービスし続けたい。そしてそれを喜びとする人の集まる会社でありたい。

俱楽部(クラブ)とは俱(とも)に楽しむ所…。“法華クラブ”という名前にはそんな気持ちが込められています。2012年には、創業の地である京都にワンランク上の新しいブランドである「アルモントホテル京都」がオープンしました。

アルモント(Almont)は「All」と「mountain」を合わせた造語で、All(すべてのお客様、あらゆる施設・サービス)においてmountain(高い志で経営理念の「心をつくす」ホテル)を実現するという意思が込められており、当社の理念を更に進化させています。

当社は常に新しいことにもチャレンジしながら創業時の想いは変わることなく受け継がれており、今まさに100周年へ向けて成長し続けています。

会社概要

会 社 名 : 株式会社法華俱楽部
本 社 : 〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町1-13-21 6F
T E L : 03-3249-3303
F A X : 03-3249-3313
創 業 : 大正9年9月12日
設 立 : 昭和22年8月13日
資 本 金 : 1億円

事 業 目 的 : 1. ホテル・旅館業
2. レストラン及びその関連する事業
3. 前各号に付帯する業務
加 入 団 体 : 一般社団法人 全国シティホテル連盟
一般社団法人 日本旅館協会
主たる株主 : 山弘住建株式会社
山万株式会社
U R L : <https://www.hokke.co.jp>

